

# 令和7年自転車指導啓発重点地区及び路線

小牧警察署

出典：国土地理院基盤地図情報（基本情報）

出典：国土地理院基盤地図情報（基本情報）

出典：国土地理院基盤地図情報（基本情報）

自転車事故件数			
区分	小牧警察署 管内		
	R4.1 ～R6.10	重傷事故	死亡事故
自転車関連事故	471	12	1

①	小牧市道
小牧警察署 前交差点	二重堀南 交差点 2,500 m
選定理由	
小牧高校の自転車通学路になっており、また南北事故多発路線の小牧3丁目東交差点及び小牧駅東交差点を含んでおり今後も継続して重点路線として強化するため。	

**この地区でよく見られる自転車利用者の違反形態**

- 見通しの悪い交差点で徐行や一時停止をしない
- 前方不注視で自転車や歩行者と衝突
- 並進

②	【重点地区】
小牧交番管内	
選定理由	
小牧市内中心部東西の主要路で名鉄小牧駅及び大規模店舗が立ち並んでおり、交通事故の発生も管内交番エリアでは2番目に多発しているため、今後も継続して自転車の指導・取締等を強化していく必要があるため。	

③	【重点地区】
岩崎交番管内	
選定理由	
管内交番では、自転車事故が一番多発しており、岩崎団地を始め高齢者も多く居住している。今後も継続して自転車の安全講話や指導取締を継続する必要があるため。	

★ 自転車を運転する人は次の点に気を付けましょう！★

- 1 **歩道は、歩行者優先！**  
自転車が通行できる歩道でも、車道寄りをすぐに止まれるスピードで走行し、歩行者が立ち止まったり、避けなければならない時は一時停止をしましょう。
- 2 **ながら運転は危険！**  
片手運転になったり、周りの危険を察見することができず、重大な交通事故につながる危険な行為です。絶対にやめましょう！
- 3 **「止まれ」では確実に一時停止を！**  
一時停止場所や見通しの悪い交差点では必ず一時停止をしましょう。

凡 例	
	自転車事故密度分布
	自転車指導啓発重点地区
	自転車指導啓発重点路線
	死亡事故発生場所
	重傷事故発生場所

愛知県警察